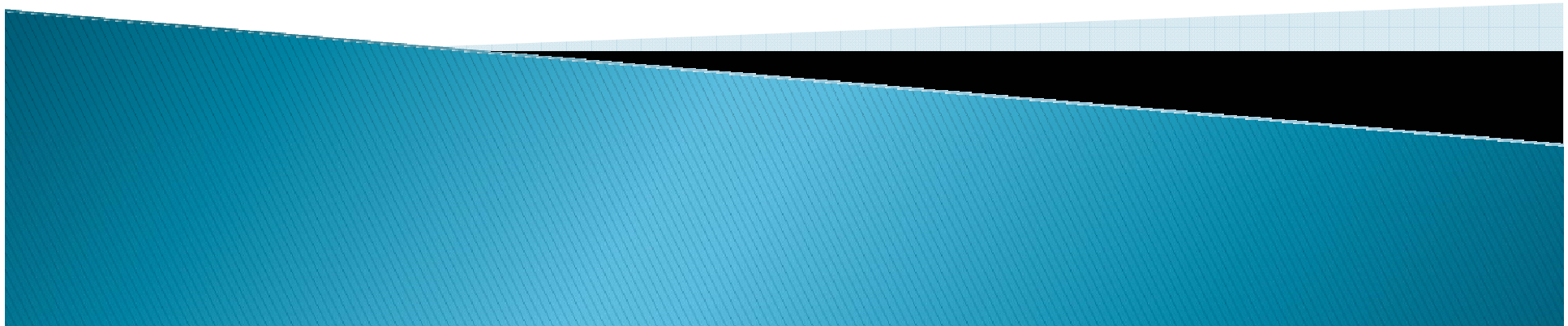


和歌山県立医科大学

H23年4月6日

新宮市立医療センター
内科 蒸野 寿紀



新宮市



人口3万2,437人
(H23年3月1日現在)

和歌山市から、車で約3時間

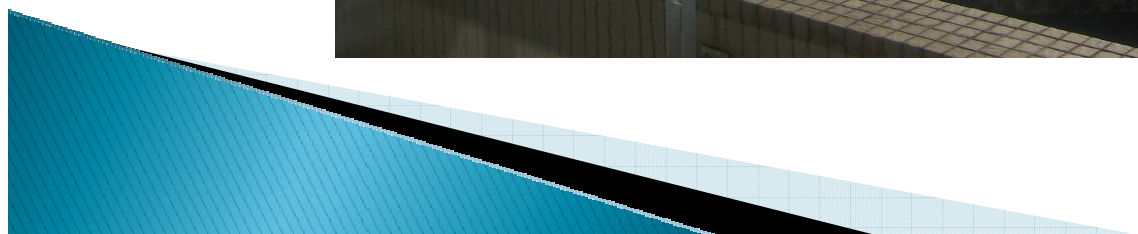
電車でも約3時間

太平洋と熊野川に囲まれる。

病院外観



6階展望室からの風景



新宮市立医療センター

▶ 診療科目

内科、循環器科、外科・肛門科、小児科、産婦人科、
眼科、耳鼻咽喉科、麻酔科、リハビリテーション科、
脳神経外科、整形外科、泌尿器科、形成外科、放射線科、皮膚科、
歯科口腔外科、神経内科、呼吸器外科・心臓血管外科

▶ 病床数

304床

うち内科は50床(実際は60-90人程度の入院あり。)

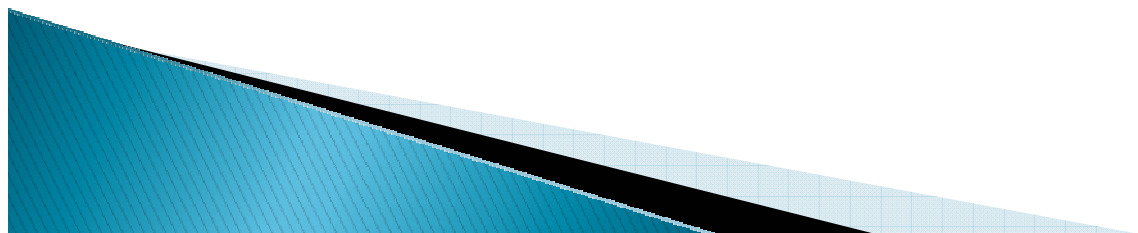
一般内科6名、腎・透析内科3名、神経内科2名、循環器科3名で診療。
(7月から増員予定あり。)

▶ 特色

県境にあるため、三重県や奈良県の方々も受診

串本町～三重県熊野市、新宮市～田辺市本宮町～奈良県十津川村や周辺
対象人口は8-10万人程度

高齢者も多く、地域医療の最後の砦として、様々な疾患に対応
都会に行かなくても、都会と同じ水準の医療が受けられるように



内科研修について

▶ 研修医の受け入れ状況

内科は約3名程度を受け入れています。

→一般内科は、消化器・呼吸器・糖尿病、内分泌代謝・血液などを主に担当。
腎・透析内科、神経内科もローテート可能。Flexibleに対応。

・その他循環器科で1名受け入れ。外科でも1名を不定期に受け入れ。

▶ 経験できる症例

common diseaseが多い。

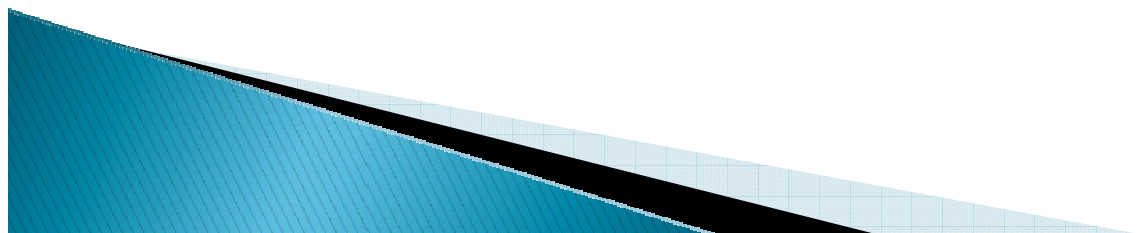
胃潰瘍・胃癌・食道癌・虚血性腸炎・大腸癌・イレウス・胆嚢炎・胆管炎・急性膵炎・
膵癌・ウイルス性肝炎・肝細胞癌・肺炎・肺癌・間質性肺炎・糖尿病・悪性リンパ腫等々。

▶ 経験できる手技

上部消化管内視鏡・胃瘻交換、造設・中心静脈カテーテル挿入(内頸・鎖骨下・大腿)・
気管挿管・胸水穿刺・胸腔穿刺・腹水穿刺・骨髄穿刺・腰椎穿刺・イレウス管挿入・
超音波(腹部・心臓)

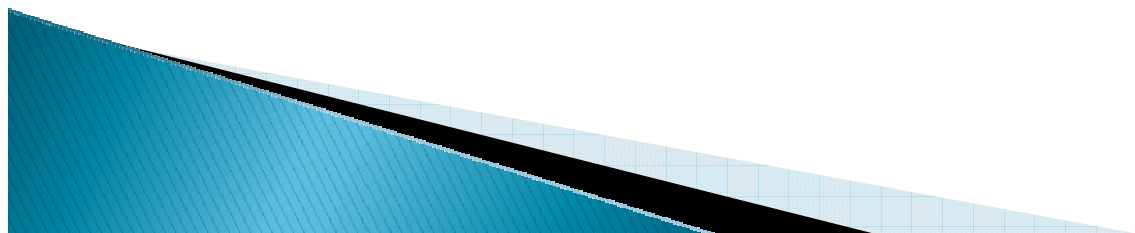
→希望すれば、主治医ではなくても、経験して頂いております。

※いずれも初期研修の間に身につけるべき手技、経験すべき症例！

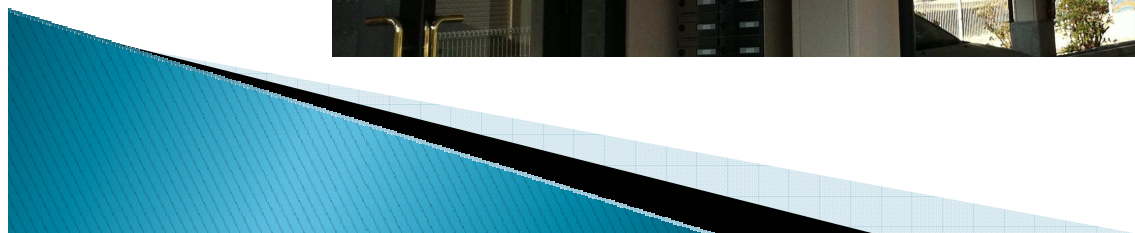


研修医の1週間

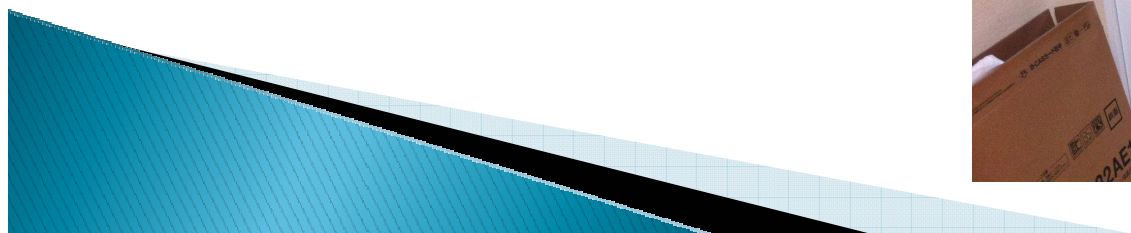
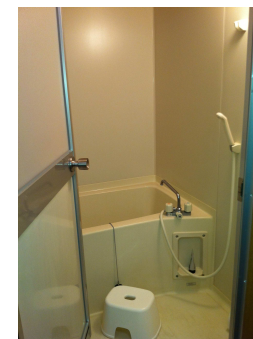
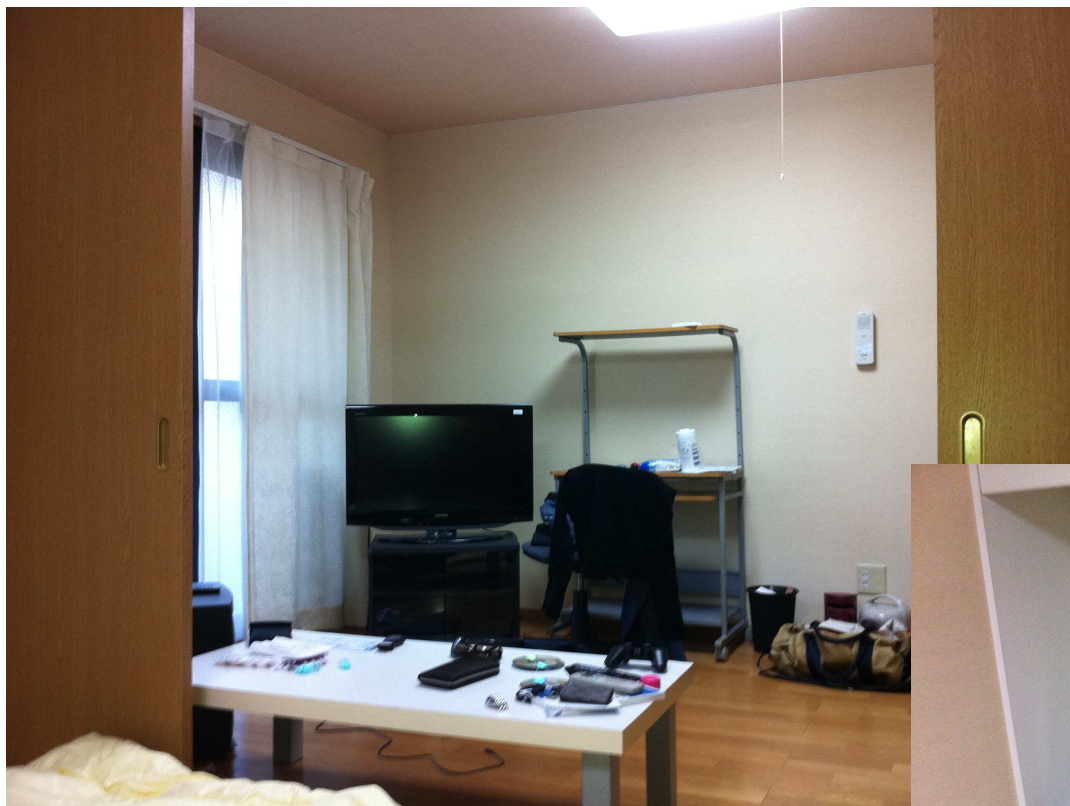
	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	上部消化管 内視鏡 救急当番	病棟	上部消化管 内視鏡 胃瘻造設・交換	下部消化管 内視鏡	上部消化管 内視鏡
午後	下部消化管 内視鏡 救急当番	病棟 カンファレンス	内視鏡治療 (EIS・EVL・EST・ESD) 気管支鏡	病棟 内視鏡 カンファレンス	病棟



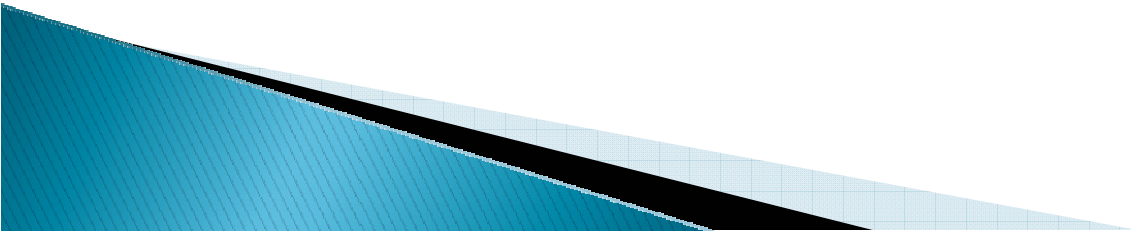
パープルタウンハイツ



パープルタウンハイツ



研修医のある1日①

- ▶ 8:00
出勤。病棟回診、患者さんの状態を把握。
 - ▶ 8:30
カンファレンス。当直で入院となった患者の割り振り。
イレウスの患者の主治医となる。
指導医と方針について相談。「午後からイレウス管を入れようか。」
 - ▶ 9:00
上部消化管内視鏡見学。慣れてきた頃に、胃内の観察をさせてもらった。
胃瘻の交換もさせてもらった。この日の採血結果を確認し、指導医と相談。
 - ▶ 11:00
外来から連絡あり。
「先生胸水抜いてみる？」
 - ▶ 12:00
昼食。
- 

研修医のある1日②

▶ 13:00

病棟看護師から連絡あり。
「肺炎のAさんの家族が来て、病状について聞きたいと言っています。」
→呼吸状態が悪いことを説明。DNARについてもお話した。

▶ 14:00

救急外来から連絡あり。「右片麻痺の患者です。」
診察。頭部MRI。脳梗塞らしい。神経内科コンサルト。入院。

▶ 15:00

指導医と一緒にイレウス管挿入。

▶ 17:00

カンファレンス。

▶ 19:00

カルテ書き。

▶ 20:00

帰宅。飲み会。



内科研修について

▶ 内視鏡

最初は見学。引き抜き、挿入。

上部消化管内視鏡1742例、下部消化管内視鏡829例(H22年)

▶ 救急当番

週1回程度。1次から3次まで。first touchは研修医。

救急外来での診察、入院中の管理から退院まで、一貫して経験可能。

受け入れ患者数(H23年3月)

→平日昼間109件(内救急車62件)、休日夜間457件(内救急車100件)

▶ 当直

内科系1人、外科系1人の2人体制。

研修医は平日週1回+休日月1回程度。

経験を積みたければ、もっとできます。

first touchは研修医。風邪からCPAまで様々な症例を経験可能。

▶ 病棟・主治医制

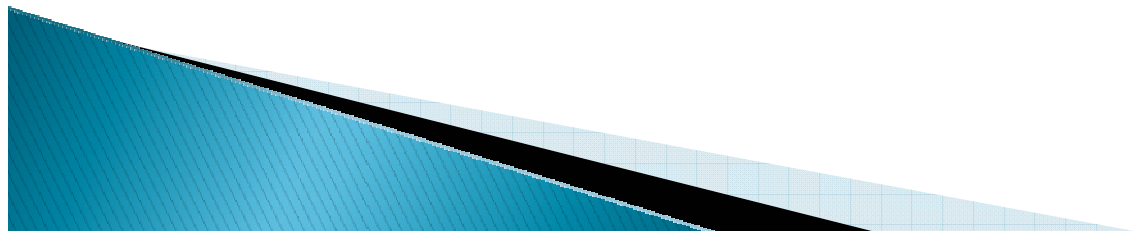
患者ごとに、指導医・研修医がペアで診療にあたる。主治医約5-7人程度。

病棟からのfirst callは研修医。急変にもまずは自分に対応。

休日・夜間も携帯電話が鳴る。

→大学病院での研修に比べ責任は重い、やりがいがある。

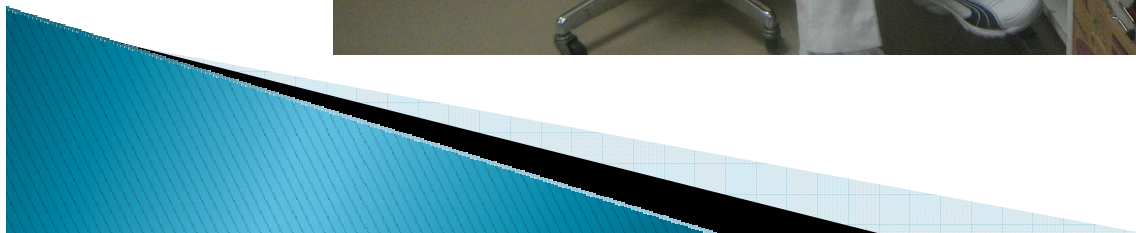
※点滴・静注は看護師がやってくれます。



病棟①



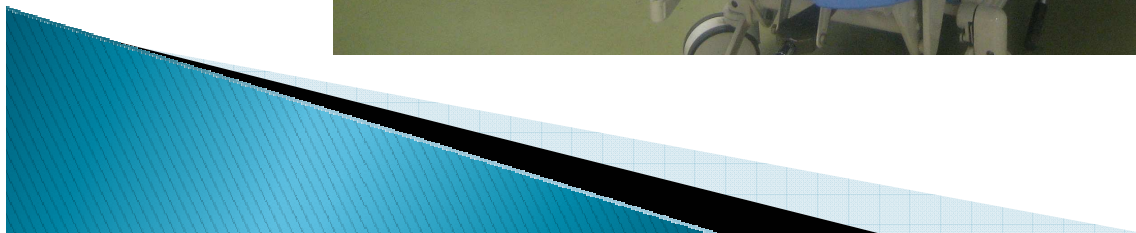
病棟②



内視鏡室



救急外来

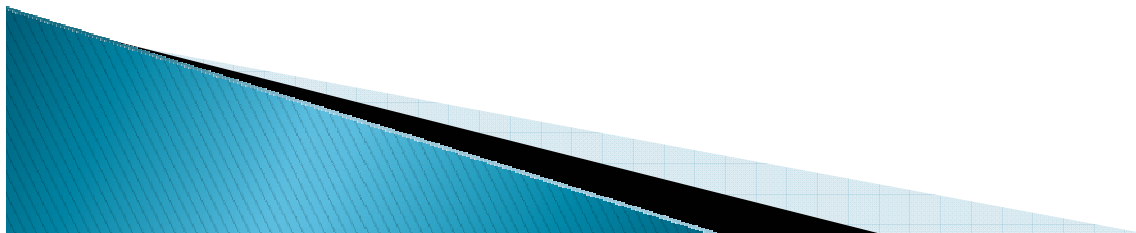


医局



その他・まとめ

- ▶ 和歌山市から遠いが、多くの症例・手技が経験できる。
- ▶ 個々の経験したいことに合わせてFlexibleに対応。
- ▶ 患者さんやco medicalが優しい。
- ▶ 他科との垣根が低く、コンサルトし易い。
- ▶ おいしいものがたくさん。魚・肉がうまい。
- ▶ 買い物は近くにコンビニ・大型スーパーあり。
- ▶ 温泉・観光。熊野は癒しの地。
- ▶ ぜひ、新宮に来て下さい！



那智の滝

